

家族支援の中で見逃してはいけない「きょうだい児」 必要とされる人・場・制度とは アンケート集計

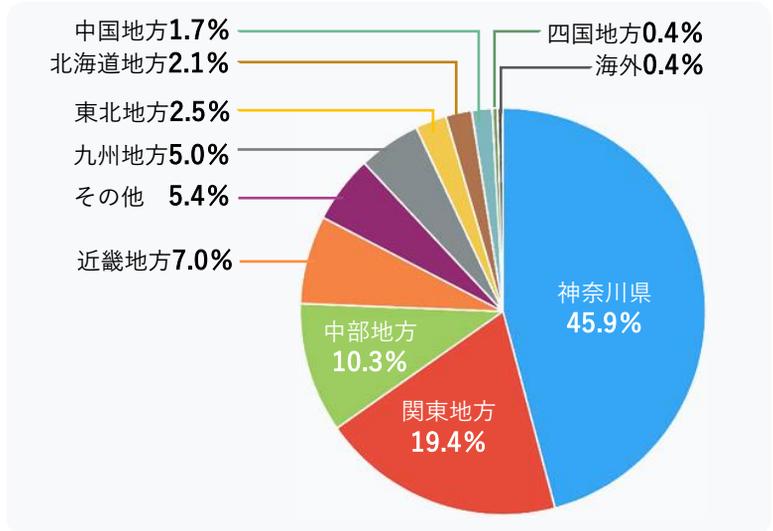


●参加者情報

< 地方別申込者数 >

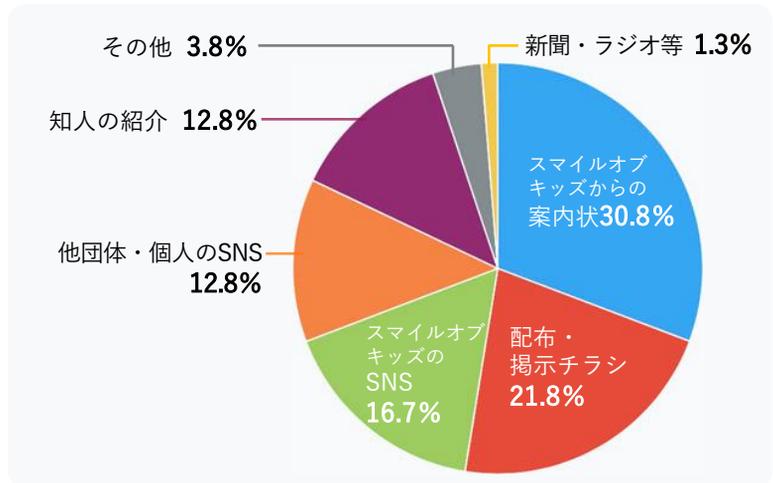
神奈川県	-----	111人 (45.9%)
関東地方	-----	47人 (19.4%)
中部地方	-----	25人 (10.3%)
近畿地方	-----	17人 (7.0%)
九州地方	-----	12人 (5.0%)
東北地方	-----	6人 (2.5%)
北海道地方	-----	5人 (2.1%)
中国地方	-----	4人 (1.7%)
四国地方	-----	1人 (0.4%)
海外	-----	1人 (0.4%)
その他	-----	13人 (5.4%)

< 当日参加者 > オンラインのみ：154人

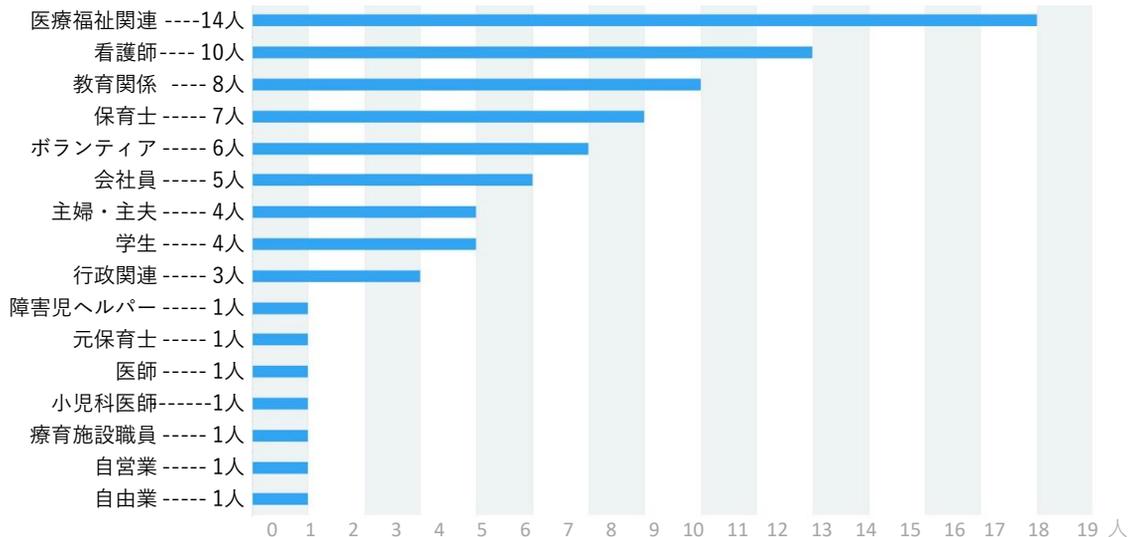


●この会を何で知りましたか？

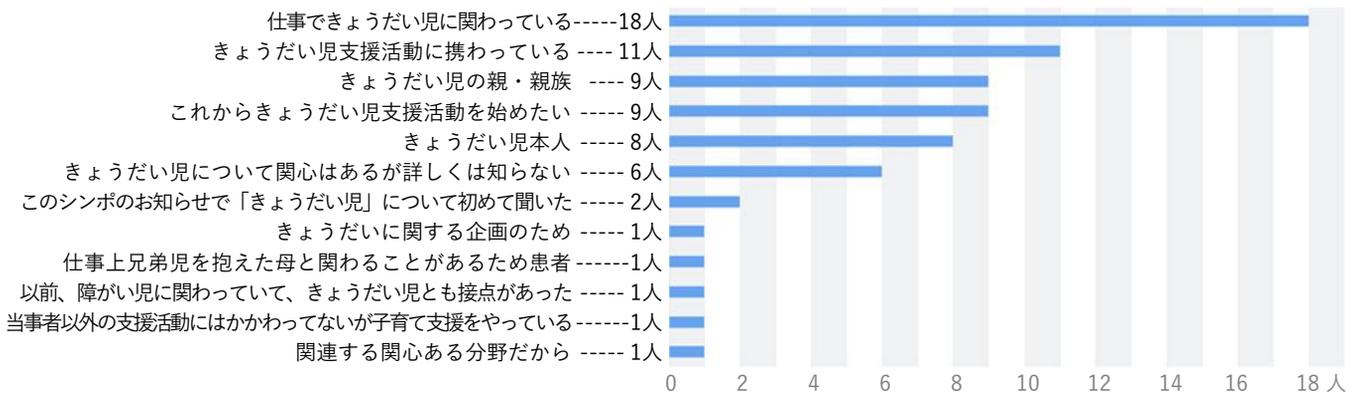
スマイルオブキッズからの案内状	----	24人
配布・掲示チラシ	-----	17人
スマイルオブキッズのSNS	-----	13人
他団体・個人のSNS	-----	10人
地人の紹介	-----	7人
新聞・ラジオ等	-----	1人
その他	-----	3人



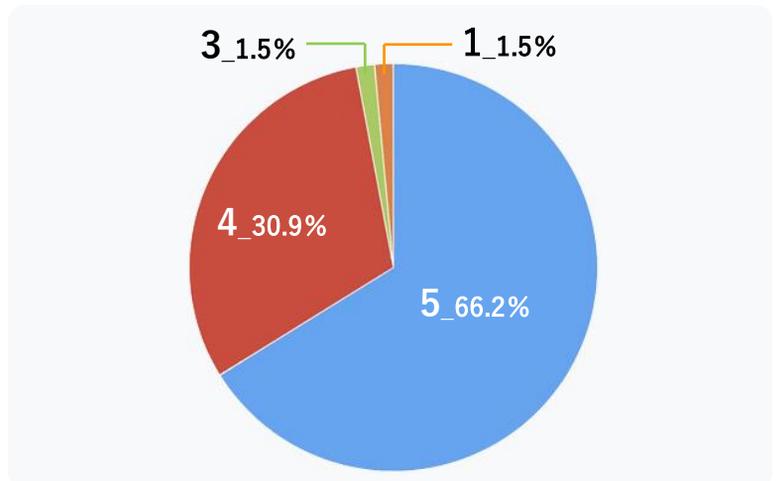
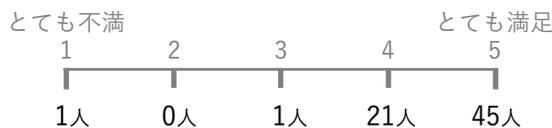
●職業を教えてください



●どのような立場でのご参加ですか？



●第一部講演の満足度はいかがですか？



<第一部の満足度の理由や感想>

*おことわり: 以下、理由や感想など参加者からのご意見は全て原文のまま掲載をしています。

満足度1

◎具体的な事例などもあり、とてもわかりやすいでした。まだまだ知らないこともたくさんあり、まず知ることが大切だと思いました。

満足度4

- ◎実際に子どものきょうだい支援にかかわっている方々の体験談等を、直接拝聴できる良い機会となった。
- ◎お話はとても参考になりました。ありがとうございました。幼少期に、親にこうして欲しかった等、本当は親に言いたくも言えなかった事など、もう少し聞きたかったです。
- ◎きょうだい児の想いや支援の観点、きょうだい会について勉強になりました。仕事上母への支援をすることが多いのですが、家族全体を含めて考えていきたいと思います。
- ◎ご自身の経験を踏まえたお話は、とても貴重でした。持っている障害によって、きょうだいの感じる言葉も違うので、自分とはまた違った環境での話は勉強になりました。
- ◎きょうだい児の現状について専門家から学ぶことができた。少し音声聞き取りづらい部分があり、残念だった。
- ◎丁寧に整理されたお話で、特に学齢期のきょうだいさんの状況がよくわかった。
- ◎講演はとても分かりやすく、きょうだい児についてよく知ることができたが、少し時間が短かったように思う。
- ◎わかりやすいスライドで、きょうだいさん達の想いを少し知ることができました。
- ◎恥ずかしながら、初めて『きょうだい児』という言葉がうかがい、教育現場でも、より意識していかなければならない内容だな、と感じました。今後も、アンテナを張って情報を得ていきたいな、と思いました。
- ◎初めて参加をしてみて、今までの自分が感じていたことに対して納得感を得られた。あらためて、もっと早く子供の時から情報を得られたら、と思いました。
- ◎きょうだい児について具体的でわかりやすかったです。取り組んでいる内容や思いも伝わって来ました。こういった集まりの重要性を改めて感じました。
- ◎内容は良かったのですが、音声状態が良くなかった部分があり内容が聞き取れず、残念でした。
- ◎ネットからだけの情報では限界がありますが、こうして客観的にきょうだいの事を知れるというのは自分を知る意味でもとても有意義でした。
- ◎知らないことが多かったので大変勉強になりました。より進んでいるというイギリスなど海外の事例などもご紹介いただけたらより皆さんの参考になったのではないかと思います。
- ◎同じ当事者兼支援者の一人として、参考になることが多かったが、時々雑音等で聞き取れず残念に思った。

満足度5

◎学齢期のきょうだいさんのお話は、とても貴重でした。予防的支援この言葉や概念がひろがれば、きょうだいさんに限らず社会全体がどれ程温まりますでしょうか。まなざし一つでも小さな一歩の大きな存在に改めてはっとしたお話でした。ありがとうございました。

<次ページに続く>

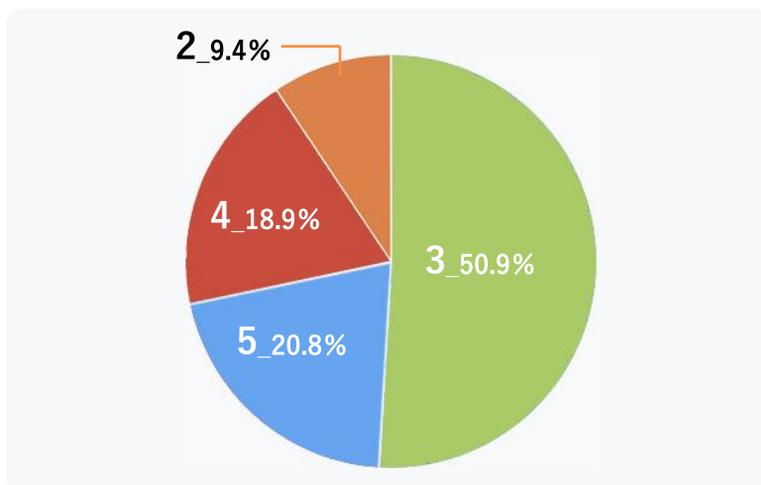
<満足度5のつづき>

- ◎きょうだいさんの心の声や気持ちに改めて気づくことができました。
- ◎実際に滝島先生がきょうだい児であるという点から、非常に貴重な話や実践提案を聴くことが出来ました。滝島先生の幼少期の経験や感覚が実際の研究の際にリンクする部分があり、より理解度が高まりました。
- ◎きょうだい児支援に長きに渡り関わってきた方々の、それぞれの視点から話を伺えたことです。特にプレゼン資料は大変参考になりました。
- ◎とても分かりやすく丁寧に解説くださりありがとうございました。
- ◎関心のある分野でしたが、きょうだい児についてまとめてお話を聞くのは初めてだったため、大変勉強になりました。仕事でかかわる、ご家族やきょうだいを思い浮かべながら聞かせていただきました。きょうだいの気持ちもその時々、変化していくこと、保護者もご本人も、必要な情報にアクセスできるようにしておくことは心がけたいと思いました。
- ◎様々な活動できょうだい児たちが輝いている場があり、良かった…とホッとしました。
- ◎年齢ごとにどのような感情を抱きやすいのか知れてよかった。
- ◎来年少児が小学生になるので悩みが出てくるのはこれからだと思っています。事前に子供達の悩みを知れたことで、今度の子育てにも生かしたいと思いました。
- ◎きょうだい児であった本人のお話が聴けてよかったです。
- ◎とても分かりやすくお話いただけ、参考になりました。
- ◎研究という形で、想像でしか思い描けなかったきょうだい児という立場の方の思いを知ることができた。
- ◎きょうだい児について、詳しく解説があり、深める事が出来た。
- ◎きょうだい児の心理など、おかれている状況がよくわかりました。年代別の受け止めかたの変化も、非常にわかりやすく、支援の際に参考になりそうです。
- ◎きょうだい児について、深い知識がなかったためとても分かりやすく整理されていて助かりました。
- ◎いろいろなお立場の方の講演で、それぞれの思いや出来ることが発信されていて、大変勉強になりました。
- ◎学齢期さんの支援については支援する側も寄り添うだけではとどまらず、その先の不安とも向き合う姿勢が必要なんだという事が改めてわかりました。やはり年齢に応じた正確な情報は本当に必要だと感じました。
- ◎ご自身のご経験などに心打たれました。調査データのご紹介を含めて「きょうだい」支援についての学びの機会となりました。ありがとうございました。
- ◎具体的かつ、最新の内容でしたので大変勉強になりました。
- ◎学齢期きょうだい児（主に障がい分野だったようだ）の置かれた現況・支援の必要性和背景など要点を短時間に概括下さった。次のディスカスの方向性も暗示下さったと感じたが・・・
- ◎大変整理された内容で理解ができた。
- ◎とても分かりやすく、きょうだいさんになったが故の辛いことばかりでなく、良い面も知れたことが、特に良かったです。
- ◎きょうだいさんの思いや支援の必要性がわかりました。
- ◎きょうだい児はなんとなく難病との関わりイメージがあったのですが障がいとのかかわりがあることを思い出すことが出来ました。また学齢期という時期に着目できたことで細やかな対処の必要性も理解出来ました。
- ◎とても充実したお話で、とても勉強になりました。学齢期のきょうだい児が発達過程の中で悩みや必要な支援が変わっていくことは、大事な視点だと思います。必要な情報を与えるために、しっかりと踏み込んだ支援をなさっていることに銘を受けました。
- ◎非常にきょうだいの想いが伝わる内容で、とても分かりやすい講演でした。
- ◎実際の支援活動内容を知ることができて参考になりましたし、兄弟児が具体的にどのような思いでいるのか、また兄弟児の強みの部分も含めて、わかりやすい形でまとめて下さっていて、大変貴重な講演でした。今後保護者への支援の際に役立てさせて頂きたいです。
- ◎きょうだい児の悩みや、必要な情報があるという事が分かった事が凄い収穫です！
- ◎イイネ！
- ◎親亡き後も関わり続ける立場という言葉がとても重かったです。ご自身たちが立ち上げなければならなかったこと、周囲にいた大人として申し訳ない気持ちもあります。
- ◎改めてきょうだい支援の必要性に気づくことができました。普段仕事ではコロナ禍のためきょうだいのお子さんとは直接会えておらず、きょうだいのお子さんの様子が直接は見られない状況でどうしたらよいか悩んでいました。情報提供などは今からでも支援ができそうだなと思います。
- ◎きょうだい支援の必要性を漠然と感じているだけで、理論的な部分はあまり理解できていませんでした。特有の悩みのほうにばかり目を向けていましたが、「得がたい経験」という視点には目からうろこでした。きょうだい児として育児をしている母親として、娘には「この家でよかった」と思ってもらえるような大人になってほしいと願っています。そのため大切な心構えをいただきました。ありがとうございました。
- ◎以前しぶたねさんのお話もお聞きしましたが、今回も予防的支援ということにすごく共感しました。
- ◎きょうだい児支援についてとても分かりやすくお話し頂き、ありがとうございました。
- ◎自身の経験のあるを、アカデミックにまとめていただいた感じで、大変共感しました。
- ◎途中参加だったがわかりやすいお話だった。

<リラのいえきょうだい児保育室紹介へのご意見>

- ◎利用される子どもたちや親御さんに寄り添われている温かいお気持ちが伝わってきました。実際の現場からのお話で、どのような場所で保育されているのかも見せていただけて、その場を体験できた感じで良かったです。

●ブレイクアウトルームの満足度はいかがですか？



<ブレイクアウトルームの満足度の理由や感想>

*おことわり: ブレイクアウトルームは15分間でした。「時間が短い」「もっと時間がほしかった」といったご意見を多数いただきました。今後の参考とさせていただきます。

満足度2

- ◎ファシリテーターいないこと、自己紹介などしていると、核なる話できないまま、または、中途半端でした。
- ◎短い時間で何をどのようにトークするのか、よくわからなかった。
- ◎最初は全員シーンとしていて、何の時間かと思うくらいだったので、運営側としてファシリテートしてくれる人がいてくれたらよかった。耳だけの☆にしていたのに、普通に意見を求められたので戸惑った。
- ◎話の途中で切り替わってしまった。ブレイクアウトルームで話すとなると30分ぐらいは必要なのではと思います。
- ◎参加しませんでした。小児がんの子どもをもつ親として今回参加しましたが、次回は参加しようと思います。

満足度3

- ◎お話に参加したかったのですが、初めてのZoomでの会話に戸惑っている内に、時間が終わってしまいました。
- ◎耳だけの参加でしたが、質問をされている方の話を聞いて勉強になりました。
- ◎時間が短く、もう少し話したかったです。可能でしたら、ファシリテートする方がいると、より有効な時間になるかと思います。
- ◎きょうだい児当事者のお話が聞けて良かったが、時間が短く質問することができなかった。
- ◎事前に耳だけ視聴希望で参加しましたが、いざブレイクアウトルームに入ると、顔出しで参加されている方々には申し訳ないなと思いました。しかし、耳だけでも参加可能なのはとてもありがたかったです。プログラムが満載でブレイクアウトルームの時間が短く、皆さんあまりお話ができなかったように見受けられました。
- ◎様々な立場にある方の話を聞く事が出来た。
- ◎支援者の方々と話したのですが、最初に混乱が生じていたため、お話しする時間が足りなくなっていました。その点が残念です。もっと伺いたかったです。また、部屋を間違えて再入場された方がいたので、そこでもまた、中断してしまったこともあり、ディスカッションが深まる前に終わってしまいました。
- ◎とても良かった。時間が足りないなあと感じました。
- ◎参加者が少ないのが残念でした。
- ◎進行役はいないとのことでしたが、率先して話を振って下さったり、進めて下さる方がいて、ありがたかったです。ただ、ほぼ自己紹介と少しの話題を聞いただけで時間が終わってしまい、残念でした。
- ◎有意義なお話できて良かったので不満はありません。
- ◎初見の方々とお話するのにちょっと戸惑いました。
- ◎とても意義のある話できて良かったが、残念ながら時間が足りなかった。
- ◎色々な方のお話は楽しかったのですが、もう少し目的が欲しかったのが本音です。
- ◎3者の参加で、ひとつが行政の方、お一方はコメントパスだったので、一人で話した感じで、よかったかなあと不安です。

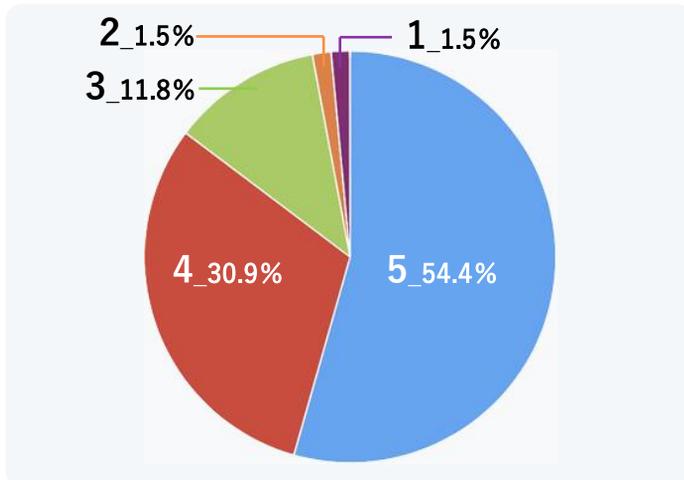
満足度4

- ◎きょうだい当事者としての体験談を話せる機会を得られる貴重な時間だった。
- ◎保護者の方のお話を伺えたのがとてもありがたかったです。
- ◎たまたま難病の子の親でもあり医ケア児受け入れ施設で働く県外の方が生の意見を出して下さった。深い意見もおありになるよう。たまたまだったがよい出会い。
- ◎少人数であっても他の参加者さんと直接お話できたのは良かったです。オンラインなので、こういう時間があつたほうが主体的に参加している意識が上がってよいと思います。ただ、誰がどんなふうに話を回していくかその場で決めなければいけなかったのが、ちょっとはじめはもたもたしてしまいました。15分しかないのも、もったいなかったかなと思います。
- ◎自分の親には話せない親の視点、支援したい人の視点、とても面白いと思ったし安心もしました。
- ◎様々な立場の方とお話できて情報や悩みの共有の場になりました。もう少し時間があると深い話もできたかなと思います。
- ◎あと10分時間が欲しかったです。これから立ち上げたいというお話をしたときに、「障害種別や年齢など、似た境遇の人に出会いたいという気持ちはもちろんあるけれど、絞ると出会えない。出会うことをまず大切にすれば絞らないほうがいい」という話をいただきました。その通りだと思いました！
- ◎自己紹介で終わってしまったのと尻切れトンボだった

満足度5

- ◎イベントに参加している方と貴重な時間を共有する時間は、非常に大切な時間であると考えています。多くの方のお考えを聴ける機会はとても勉強になります。
- ◎さまざまな立場の方がご参加されていること、関心を持っていることがわかりました。
- ◎大人のきょうだいの活動があるのを知り初めて知りました。先生方の活動や想いが聞けたことで希望が持てました。
- ◎最初は聞くだけにしようと思いましたが、人数が4人で少人数でしたので、顔出しで参加しました。発言しやすい環境だったので、これからどのように動けばいいのかヒントがいただけました。
- ◎耳だけでしたが、沢山の方がいろいろなお立場で参加されているのがわかりました。
- ◎何が悩みかまだ認識していないので、せっかくの場が台無しに…。でも、当事者と支援者の方の生の声を聴き、今動かなきゃ！という気持ちになりました。
- ◎時間がたりないよ~~~~~。
- ◎心の準備ができていませんでしたが、同じルームの方が皆様支援者の立場で何ができるかを考えていらっしゃり、参加者の方のお話が聞けて、良かったです。

●第二部パネルディスカッションの満足度はいかがですか？



<第二部の満足度の理由や感想>

満足度1

- ◎当事者の声や思いを聴かせていただいたのが、とても良かったです。また、これからどのように関わっていったらいいのかも聴かせていただきたくさんの学びがありました。ありがとうございました。

満足度2

- ◎「仲間にめぐり合えるように」の趣旨（それに沿った内容・進捗か）がよくわからなかった（全体のテーマ、基調講演との絡み合い具合も考えればよくわからないのですが）。別なことになりますが・・・シンポの全体の趣旨が、きょうだい児支援の必要性をアピールするねらいか、具体的な支援策の現状と課題を共有するためか、リラのいえの保育の認知度を高める趣旨か、これら全体か？全体が結果的に「分散的」になってしまったような感じがしました。けれど・・・きょうだい児支援の必要性の大きさ、現況の課題の多面性、各地の希望ある取り組み・・・参加者の様子からも思いのあるたくさんの方がいそう・・・なことは結果的に改めてわかり、結果的によい機会となりました。よい機会をご準備下さり、本当にありがとうございました！！

満足度3

- ◎色々な立場の意見を伺うことができ良かったです。きょうだい会の輪が広がることで様々な年代の方との交流ができることはとても素晴らしいと思いました。
- ◎元きょうだいのグリーフケアの必要性や、ボランティアに最も必要な心掛けを知ることができた。
- ◎様々な方のお話が聞けて良かったです。
- ◎内容自体は参考になったが、最後の「支援が暴力につながる」の後、雑音でお話しが聞き取れなくなり、その点が心残り。

満足度4

- ◎内容は充実していたので、少し音声が悪くなってしまったのが残念。
- ◎違ってお話が聞けて良かったです。
- ◎現状の努力されている皆様について知ることができたため。
- ◎「まずつながることが大切」というお話が印象に残りました。きょうだいさんへの理解を深めることができました。
- ◎きょうだい児当事者だけでなくいろいろな立場の方が色々な角度からの意見があり参考になった。
- ◎色々な立場の方がいる中で、必要な時期がそれぞれ違うこともあるため、深く押し付けすぎず、情報を展開していくことがいいのではないかという意見がとても腑に落ちました。
- ◎やはり話が三人共わかりやすくとても良かったです。お互いの取り組みについての情報交換や発見にもなり重要な集いだと思います。
- ◎適宜、チャット上に提示された質問を取り上げて頂き、丁寧に答えてもらい非常に良かったと思います。
- ◎それぞれの立場の思いが伝わりました。
- ◎分野の異なる演者で議論が深まらなかった印象です。
- ◎きょうだい児の支援についての様々な策を知ることができ日本各地できょうだい支援の我が広がっているのと感じました。
- ◎他の団体さんのお話を聞いたのもとても良かったし、三人寄れば文殊の知恵だなあととても勉強になりました。

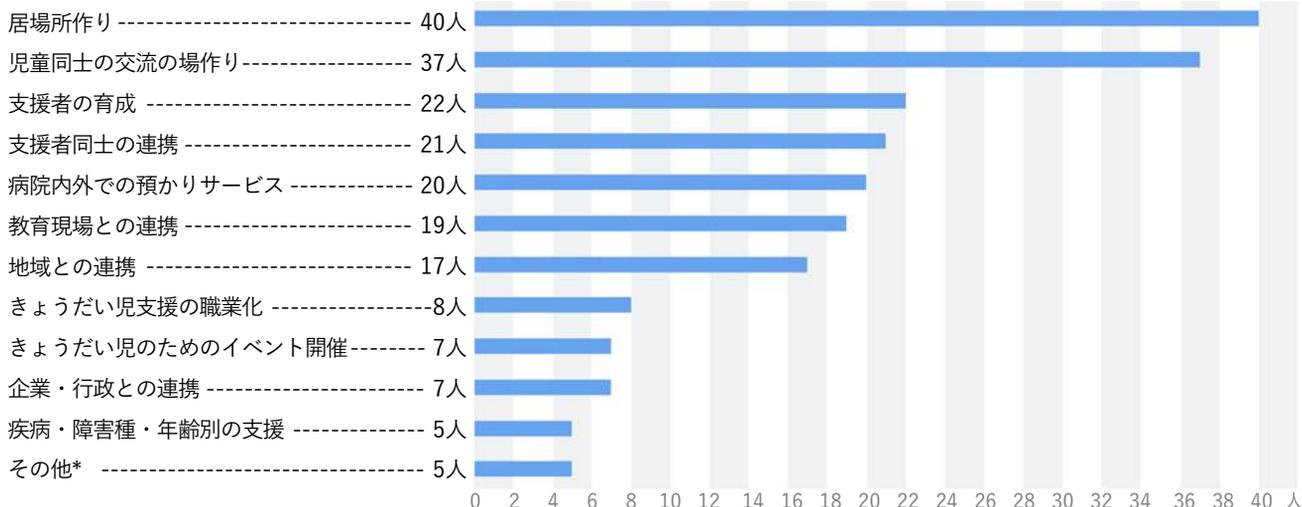
<満足度4のつづき>

- ◎支援は暴力となることもある、というお話が印象的でした。ひとりひとりの気持ちに寄り添った見守りが大切なのだと思いました。信頼できる大人がどれだけいるのか、という視点は、きょうだい児に限らず、どんな子供でも大切なことだと感じました。また、同じ立場の仲間づくりも重要ですが、世の中の関心や認知を広めていくことで、社会全体として困った人を支えていけることが当たり前になれば良いなと思いました。でないと、きょうだい児の「恥ずかしさ」、「孤立・孤独感」の根本的解決にはならないと思います。

満足度5

- ◎様々な切り口から、問いに対する具体的な考察が面白かったです。特別な場に限らず、楽しいコミュニケーションとれる場が増えますように。
- ◎全国的に「きょうだい児」を考える活動がどういった取組や動きがあるのか、とても参考になりました。組織的に活動していくことは、「きょうだい児」に対する発信の意味でもとても大切なことだと思います。家庭の出来事はどうしても「隠す」傾向が強いので、オープンにしていく大事な面も考える機会となりました。
- ◎どうしたらきょうだい児支援の第一歩が踏み出せるのか、果たして仲間はあるのか。今は暗中模索の状況です。しかし、私でもできることがあるとも思います。パネラーの3名の方々に背中を押していただいたように感じております。
- ◎自身の質問に対して貴重な意見をいただき、大変ありがたかったです。また、親切が暴力になる、押しつけになってはいけない、という内容の話は強く共感致しました。情報提供は大切だけれども、あくまで選択はきょうだい本人ができることが大切だと思います。貴重な時間・お話をありがとうございました。
- ◎直接きょうだい児に関わることは少ないのですが、時々付き添いで来るきょうだい児を、まずは名前前で呼ぶだけでも何か気持ちにいい影響があるなら、私にでも出来るなと思いました。あとは、支援が暴力にもなり得るという話が印象に残りました。利用者に自由に選択してもらう状況作りが必要なのだと思いました。
- ◎沢山の方にきょうだいに支援が必要であることがもっともっと知って頂けるといいなと思いました。
- ◎チャットで質問した内容に答えていただき、参考になりました。大勢の仲間がいるのだと心強く思いました。
- ◎いろいろなお立場からのお話が聞けて、とても良かったです。
- ◎様々な角度から、きょうだい児支援についての意見を聞くことができ、有意義だった。
- ◎それぞれの立場の意見を聞く事が出来た。
- ◎きょうだい児が自分らしくいられる場所の重要性を改めて感じました。
- ◎当事者の気持ちや、会をどのように運営されているか聞けてよかったです。
- ◎沖さんの、良かれと思った言動が、時に暴力になりうる（ごめんなさい、正確な文言ではないかもしれませんが）の様なコメント、まさにきょうだいさんや保護者の方に関わりながら、私の中では「怖さ」でした。沖さんは、実際にきょうだいさんの立場ですが、私はそうではなく、ふとした言動が、知らぬ間に傷つけているのではないかと思うと、三平さんがおっしゃる、「そう言われちゃうと、何も出来ない」という気持ちとリンクします。でも、この様な会で本音の部分の聞きながら理解しあい、自分なりにきょうだいさんやご家族に寄り添っていくしかないのかな、とも感じます。
- ◎登壇者さんそれぞれの活動を知る事が出来たのと、何をしてもそうなのかもしれないが、同じ思いを持つ仲間と繋がることの大切さを再度気づかせていただきました。それと、私自身いつも支援と自己満足が同じにならないように、意識してきましたが、支援で暴力性もはらんでいるという沖さんの言葉にその気持ちが繋がり、その事を一番心配していた事にも気付きました。支援という言葉が受ける側の方にとってありがた迷惑ではなく、本当にありがたいと思える支援とは何かを考えていきたいと思えます。
- ◎いつでもどこでも仲間に出会えるように。身近にはなかなか会えない「きょうだいさん」たち、仕組みを作らなければいけないですね。今は、自身に何が出来るかわかりませんが、思いを持ち続けて何かできないか、考えていきたいと思えます。
- ◎沖さんがおっしゃっていた、「支援は行き過ぎると暴力になる」という言葉にハッとしました。つい看護師という立場上、患者さん、ご家族にかかわり支援をすることが当たり前になっているため、自分の価値観や意見の押し付けにならないようにしていきたいなと改めて感じました。きょうだいの当事者の方からのお話や実体験を聞ける機会が少ないので生の声を聴くことができ、参考になりました。
- ◎「どこでも」を叶えるためには自転車で動ける範囲。そんなことは不可能だろうとあきらめるのではなく、まずは自分の近くからという気持ちで色んな人がちょっとした集まりを簡単な気持ちで始められるような、そんな啓発ができればいいな〜と漠然と考えたりしました！
- ◎きょうだい支援って特別なことではないのではないですか？きょうだいだけでなくもきょうだいのような悩みを持っていることが多いのではないかと先生のお話に納得しました。沖さんもおっしゃっていた「きょうだい支援」ということが特別なことではなく、一人一人が尊重される世の中であることが大切だと思います。支援がときに暴力的というの、自らを反省するところです。
- ◎それぞれの立場から、いろいろなご意見がとても学びになりました。三平先生のように支援がしたいから何かできることはないか、もっとできることをとを考えがちですが、少し控えめに、でも情報提供や声掛けは大切なことになるんだと学ばせていただきました。
- ◎小児科医の先生や当事者のお話なのですぐわかりやすかったです。

●これからのきょうだい児支援のために特に重要だと思うもの3つを選んでください



*その他の重要事項

- ・オンラインでいつでも閲覧できるサイト情報
- ・多くの国民への啓発→理解できる国民を増やす!
- ・きょうだい児支援という概念の普及 (CMなど)
- ・きょうだい児 (学齢) が相談しやすい相談先を設けること
- ・きょうだい児の親の交流会が欲しいです。周りにきょうだい児の親が少ないです。

*数値はのべ人数

●きょうだいさんへのメッセージ (☑あたたかいメッセージをたくさんいただきました☑)

“ひとりじゃないよ たくさんいるよ。”

“手をつないで、楽しいこといっぱいしたいな。おしゃべりも。”

“頑張ってる時も、そうでない時も、あなただから愛おしいです。”

“あなたのキラキラかがやく、やさしさ、えがお、なみだも、ぜんぶだいすきです。いてくれてありがとう。”

“「わかっている」人は増えてます。気持ち溜めずに誰かに話しましょう。”

“いつもいい子でいなくていいと思います。”

“みんなでいっしょけんめい、おうえんしてます!”

“きょうだいさん個人のことを尊重、本来の自分らしさを認めてくれる人に出会えることを願っています。”

“頑張りすぎないで下さい。大変な時には伝えてほしいです。”

“ひとりひとり違う、あなたの声を聞かせてください。”

<全メッセージ掲載>

- ◎昨年から聴講していますが非常に有意義な時間をありがとうございました。
- ◎いつでも話相手になるからね。
- ◎あなたはあなた!
- ◎こんなにもあなたの応援団がいるよ!と、あの画面を見てきょうだい児である5歳児に伝えました。きよんとしていましたが、いつかその意味がきっと分かる日がくる!
- ◎きょうだいみんな、ひとりじゃないよ!
- ◎きょうだいさんのことを気にかけている人はたくさんいます!あなたが助けてほしい時、お話ししたい時、一人じゃないよということを感じてくれたらうれしいです!
- ◎仲間をふやそう!
- ◎きょうだいが障害をもっていない子と何も変わることなく、自分の思いを遠慮なく話し、自分の好きなことに時間を使い、やりたいことや夢を思う存分実現して下さい!応援しています☆

<次ページに続く>

<全メッセージ掲載のつづき>

- ◎30才を過ぎてからきょうだいとして育ててきて嫌だった事、苦しかった思いがあった事、ずっと生きづらさを抱えてきた事に気付きました。今子供でいるきょうだいさん達にはそんな思いをせずに人に頼っても良い事、一人で抱え込まなくても良い事を知って健やかに大きくなってほしいなと思っています。
- ◎大変大切な事をいつも色々教えて頂いています。
- ◎どのようなお気持ちで過ごされているか、お話しできる場所はあります。心の中に溜め込まないでほしいと思います。応援しています。
- ◎あなたがたを思う人は、たくさんいます。あなたはそのままでもいいし、どんな気持ちもことばにしていいいんだよ。
- ◎普通の家庭と比べて悲しくなることもあるかもしれないけど、長く生きていればあなたと同じ仲間がいることを思い出して欲しい。
- ◎幸せに生きましょう。
- ◎きょうだい当事者ではありませんが、少しでもお力になりたいというか、この世に生を受けた人全員がその人らしく思う人生を生きることができる世の中を、自分ができることから作っていきたいです。
- ◎小さな子供の頃に一夏入院して手術をしたということ思い出しました。2人のきょうだいがありますが、その夏は、親類の家に預かってもらったということも大人になって知りましたが、きょうだいからは、そんな話は聞いたことがありませんでした。それを知ってから口には出しませんでした。今でも感謝の気持ちを持っています。そんなことを思い出しました。
- ◎楽しいこといっぱい経験しよう。たくさん笑い合おうね。
- ◎頑張る時も、頑張らない時もあっていい！
- ◎他者にはなかなか理解されない問題もあり、大変なことも多いと思いますが、あまりストレスを抱え込まずに楽しくなるように祈っています！
- ◎ひとりじゃないよ。
- ◎頼っていいんだよ～～気持ちを伝えて～～
- ◎きょうだいさんは、日ごろから多大なる努力をされていると思います。私は、将来専門職として支援に関わりたいと思っており、お力添えできるように頑張っていきます。
- ◎最近では、ヤングケアラー、ダブルケア、コミュ障等、様々な立場の方を表現する言葉が増えてきていると感じます。きょうだい児という言葉に救われる人もいれば、そうでない人もいるのではないかと、思います。そういった言葉を作ることで、知らない人への周知を促す意味はあると思いますが、理想を言えば、言葉の括りを設けなくても、互いの大変さや楽しさを想像し、心を優しく持てる社会が素敵だと思います。人間はどうしても、分類する生き物だと思うので、仕方ないとは思いますが、きょうだい児（者）である前に、ひとりの大切な人間だと思うので、是非、プラスの面もどんどん発信して教えてください。立場は違っても、皆、悩みながら生きている点では同志だと思います。そのうえで、できることがあれば、力になりたいと思っています。
- ◎一人じゃないよ、仲間はあるよ！いろいろな気持ちきかせてね！
- ◎今日の講演の内容を現場に少しでも広げて周知できたら、と思います。
- ◎ひとりじゃないよ。応援団がたくさんあるよ。
- ◎わたしもきょうだいであり、きょうだいの親でもあります。どんな環境で産まれたとしても幸せに生きていけるかどうかは自分しだいと私は考えます。これからも仲間作りや沢山のチャレンジをしていきますので、皆さん一緒に幸せな人生を自分自身で選んで行きましょう。勇気をだせば仲間はきっと沢山見つかります。
- ◎きょうだいさんも、家族も、みんなが幸せな生活を送れるように、関係者として尽力していきたいです。きょうだいさんの想いを知れることは、とてもありがたいです。気持ちを話していただき、ありがとうございます。
- ◎いつも頑張っているあなたへ。あなたの頑張りや辛さを全部分かってあげるのは難しいけれど、あなたを大切に思って寄り添いたいと思っています。頑張りすぎず、自分の大好きな事も大切にしてくださいね。
- ◎実はみじかにいるであろうきょうだい児さんを今回よく知るきっかけが出来て良かったと思います。当事者への適切な情報が本当に届いていないんだな、と実感し、これからももっと勉強してどのような支援が自分たちにできるのかを考えて実践していきたいと思っています。
- ◎たくさんのお話を教えていただき、ありがとうございます。力になれることがあるか、継続して考えていきます。
- ◎きょうだいさんのことも応援してます。
- ◎今の状況が嫌だと思ふこともあるだろうから、周りの大人に気持ちをぶつけていいんだよ。でも、きっとどんなことでも意味があるからね。
- ◎いつでもあなたのことをおうえんしているよ。がんばっていることを知っているよ。あなたはひとりじゃないからね。あなたにあえることをたのしみにしています。たくさんおはなししよう。
- ◎今を楽しみましょう。
- ◎特に、思春期以降のきょうだいさんには、信頼できる大人がそばにいたことが大変重要なことと、経験から感じています。また、年齢期から同じ環境にいる仲間とつながることもかけがえのない理解者を得るためにも必要なことと思います。そんな環境づくりが私の地でもできれば、と考えます。きょうだい児さんたちには、幸せになってほしいです。
- ◎親として申し訳ない気持ちがありますが、のびのびと過ごしてもらえることをただ祈ってます。
- ◎あなたはひとりではない。
- ◎このようなイベントを通じて、少しでもきょうだいさんが社会的な孤独感を感じない土壌を作っていくことが大切だと改めて感じました。微力ながら今後も応援させて頂きたいと思っています。
- ◎ひとりでがんばらなくていいよ。

●オンライン配信の運営への気づき

<温かなご意見ありがとうございました>

- ◎基調講演の際に混線のようなことがありましたが、滝島さんが冷静に対応されていて素晴らしいと思いました。
- ◎昨年同様、入室にかなり時間を費やし、結果的に少し遅刻してしまいました。
- ◎スムーズでよかったと思います。耳だけ参加のつもりでしたが、ブレイクアウトルームで1名以外「☆」マークだったため、半ば強制的に参加の形となりました。結果的には良い話し合いができたので良かったのですが、☆マーク記載は何か意味あったのでしょうか??というのが気になりました。
- ◎どこにいても参加できるのは助かります！
- ◎顔だしなしの参加も許して頂き、助かりました。ご配慮ありがとうございました。
- ◎大きな問題はなかったです。ありがとうございました。

<運営への気づきのつづき>

- ◎音声に改善が必要です。
- ◎オンラインでの参加ができると、会場に行く事ができなくても参加ができるので、大変良いと思います。ただ、音声や回線の状態については、事前に確認が必要だと思いました。（せっかくの機会でしたが、聞き取れない部分があり、残念でした）
- ◎やはりリラのいえのきょうだい児保育紹介が聞こえづらく見づらく、ちょっと健闘に比して伝わりにくいなと感じました。（資料スライドを改めて拝見し、詳しくよく準備された内容とわかったのですます・・・）。各地とつながれた良さが、やはりオンラインではあったかなと思います。ブレイクアウトルームでは県外の心ある方と話ができ本当によかったです。別件ですが、今回は障がいに関する事柄が登壇者から多かったように思えました。病気の子の場合と障がいの子の場合と違うきょうだい児支援の内容もありそうですので、意識しての内容・テーマ設定はいらないでしょうか。学齢期と乳幼児期の違いもあるでしょうし、関わる保育職・教育職、医療職のアプローチの違いもありそうですし。焦点の当て方を変えつつの開催もありますか？
- ◎丁寧な案内など、本当にありがとうございました。
- ◎保育士の中継で、音声が聞き取りにくいところが残念でした
- ◎途中、何度か回線のトラブルのためか音声が不明瞭な点がありましたため、次回以降改善できると幸いに存じ上げます。
- ◎事後で資料が配布されたが、事前に配布されていれば自分で印刷して、聞きながら書込みできたと思う。当日はスライドを写すのに必死で内容が頭に入らなかった。
- ◎☆マークをつけて参加していたのですが、ブレイクアウトルームにいる皆さんがその意味をわかっていなかったのので、話を始めるにあたり混乱が起きました。そのため、部屋に分かれる前に「☆の人は耳だけ参加なので、顔出ししませんし、声も出しません。☆マークのない方々のみでお話ください」と全体にインフォメーションしたほうが良かったと思います。
- ◎zoom配信では、ホスト以外を強制ミュートができます。誤操作防止のために活用できるかもしれません。
- ◎関東地区以外からも参加ができるので、オンライン配信はその点ではとても利便性が高い。
- ◎前半は音声不良の部分が多く、後日配信されるとのことで安心しました。
- ◎ご苦勞が多いと思いますが、音声や画像の状態をもう少し向上していただければ。
- ◎音声が乱れ、聞きづらいことが何度かありました。
- ◎今回、接続がうまくいかず、また、当日は仕事が入り、視聴ができませんでした。見逃し配信は本当にありがたかったです。特に、事務局長の谷畑様にはお手数をおかけしました。改めてお礼申し上げます。
- ◎普段はペンネームで活動しているので、余裕を以て入室したのに本名で再入室を余儀なくされ、結果的に開始時刻をオーバーしてしまいました。
- ◎当日は一部しか参加できなかったため、アーカイブ配信をしてくださり、ありがたかったです。

* 全体総括：次回に向けて *

四回目のきょうだい児支援シンポジウム、たくさんのご参加とアンケートご回答をありがとうございました。お申し込みいただいた方限定のアーカイブ配信でも100回以上の再生がありました。貴重なご講演を皆様にお届けできましたこと、登壇者の皆様のご厚意に感謝いたします。

今回も様々な職業やお立場の方にご参加いただきました。前回までと比較すると、教育関係者の方からのお申し込みが多くありました。学齢期のきょうだい児への支援について関心をお寄せいただけたこと心強く感じました。

パネルディスカッションの中で、「支援は時に暴力性をはらむ」とご示唆いただき、多くの方が印象に残ったこととしてアンケートに回答されていました。私たちも、ご講演で教えていただいたきょうだいさんが持ちうる気持ちや複雑に絡み合った思いを心に留めて、保育事業や家族の交流の場の提供事業を進めていきたいと思えます。

運営について温かなお言葉もありがとうございました。また、時間配分や音声の不具合についてのご指摘もいただきました。今後、オンラインでの開催の際の参考にさせていただきます。会場での開催も検討していきたいと考えておりますので、引き続き、皆様のお力添えのほど、どうぞよろしくお願いたします。

